



2025年11月25日

各 位

会社名 株式会社 CINC

代表者名 代表取締役社長 石松 友典
(コード番号: 東証グロース 4378)

問合せ先 取締役経営管理本部長 雨越 仁
(TEL: 03-6822-3601)

Keywordmap にて「リライト AI 診断機能」リリースのお知らせ

当社が開発・提供する SEO ツール「Keywordmap (キーワードマップ)」にて、「リライト AI 診断機能」をリリースしましたことをお知らせいたします。

詳細につきましては、添付のプレスリリースをご参照ください。

以 上

株式会社 CINC、SEO ツール Keywordmap に
検索順位と AI 検索最適化 (GEO／LLMO) に対応した
「リライト AI 診断機能」を追加
～ペルソナの検索意図や E-E-A-T を解析し、
課題特定から改善提案まで一連のコンテンツ最適化を自動化～

株式会社 CINC (本社：東京都港区、代表取締役社長：石松友典) は、自社で開発・提供する SEO ツール「Keywordmap (キーワードマップ)」において、「リライト AI 診断機能」をリリースしました。本機能は、想定読者の検索意図や E-E-A-T (経験・専門性・権威性・信頼性) に基づいた診断機能を搭載しています。これにより、AI 検索時代における企業コンテンツの「検索結果順位の上昇」と「生成 AI による引用・言及」の両立を効率的にサポートします。



開発背景

生成 AI の急速な普及は、消費者の情報収集行動に変化をもたらしています。消費者は従来の検索エンジンと生成 AI の両者を活用して情報を取得し、サービスの利用や商品の購買を行うようになっています。この変化に対応するために、「検索順位の上昇」「閲覧者に価値ある情報の提供」「生成 AI に引用・言及される状態」の三要素を満たすコンテンツ制作が不可欠です。これらの対応は、AI 検索最適化 (GEO／LLMO) として重要性が高まっています。

AI 検索最適化 (GEO／LLMO) とは

生成 AI プラットフォーム上で自社のサービス・ブランド・Web サイトが正確に言及・引用されるよう最適化するマーケティング手法です。従来の SEO が検索エンジンでの順位向上を目的とするのに対し、AI 検索最適化 (GEO／LLMO) は生成 AI が提示する回答でのプレゼンス向上に特化し、そこからの集客や購買機会を最大化する新たなマーケティング領域です。

「リライト AI 診断」機能の概要

検索エンジン最適化（SEO）と AI 検索最適化（GEO／LLMO）を強力に支援するものです。本機能は、記事リライトにおける構成・本文・ペルソナ分析を AI が自動で行い、改善提案を提示します。提案内容は、想定読者の検索意図や E-E-A-T の観点に基づいています。これにより、マーケティング担当者の専門知識を補完し、高品質なリライトを短時間で行うことが可能です。

1.想定読者の選択機能



The screenshot shows the Keywordmap software interface. The top navigation bar includes a logo, user account information, and a search bar. A prominent red banner at the top right reads: "対象キーワードをもとにAIが「想定読者」を自動提案" (Automatic proposal of target readers based on target keywords). The left sidebar contains a navigation menu with items like 'ホーム', '制作機能', '記事作成タスク' (with a 'New' badge), '選択肢', '選用機能', 'デイリーレポート', '検索順位レポート', 'GA/GSCデータ', '分析機能', 'Webサイト分析', 'コンテンツ作成', '検索市場調査' (with a 'New' badge), and 'Web広告分析'. The main content area is titled '記事構成案' (Article Structure Case) and shows a search bar with '自己pr 英文'. Below it, a message says: '記事の方向性を決めるため、「想定読者」を選んで見出し案生成に進んでください。' (Please select the target reader to move on to headline proposal). A callout box labeled 'AIからのおすすめ' (AI recommended) highlights the '就職活動中の学生' (Student in job hunting) option, which is described as the most likely target reader for the search term. To the right, it shows the top 7 pages with 100% matching: 1位 (1st), 2位 (2nd), 3位 (3rd), 4位 (4th), 5位 (5th), 8位 (8th), and 9位 (9th). Below this, there are other options like 'それ以外の想定読者の候補' (Other potential target reader candidates) and '英語面接を控える転職希望者' (Job seekers preparing for English interviews). The bottom right corner of the main content area has a '見出し案を自動生成' (Automatically generate headline proposal) button.

対象キーワードをもとにAIが「想定読者」を自動提案し、その情報が診断内容に反映されます。これにより、よりターゲットに合ったリライトが可能になります。

2. リライト AI 診断レポートを作成

The screenshot shows the Keywordmap software interface. On the left, a large red box highlights the 'Rewrite AI Diagnostic Report' section, with a red arrow pointing to it. The main window displays a 'Rewrite AI Diagnostic Report' creation screen. The title bar says 'リライトAI診断レポート' (Rewrite AI Diagnostic Report). The main content area shows a 'Rewrite AI Diagnostic Report' with a green checkmark and the text 'リライトAI診断レポートを作成しました' (Rewrite AI Diagnostic Report created). Below this, a section titled '① 構成案診断' (Composition Case Diagnosis) is shown, with a sub-section '① ハーブティーの効果を実感できるまでの期間と継続のコツ' (How to feel the effect of Herb Tea within the period and tips for continuation). The right side of the interface shows the 'Rewrite AI Diagnostic Report' creation screen, which includes tabs for 'トピック選択' (Topic Selection), '見出し作成' (Headline Creation), 'タイトル作成' (Title Creation), and 'プレビュー' (Preview). The '見出し作成' tab is active. The report content includes sections like '記事のアウトラインを組み立てましょう。' (Let's build the article outline.) and 'AIからの提案内容が記事内容に反映されています' (The proposed content from AI is reflected in the article content). The bottom right corner of the report screen has a '一時保存' (Temporary Save) button and a 'タイトルの複数表示' (Multiple titles display) button.

AIによる診断結果を編集画面にポップアップで表示し、以下の観点からリライトの提案を提示します。

- 構成案診断: 不足・過剰なトピックを検出し、構成案に差分を反映します。
 - 本文診断 (E-E-A-T) : 本文を読み込み E-E-A-T 観点で修正案を提示します。

3.ペルソナ情報のアップデート



ペルソナ情報を「インサイト／検索意図／ユーザーニーズ／ユーザーの目標」に再構成しました。このペルソナ情報はリライト AI 診断レポートの提案内容にも反映され、より一貫性のある高品質なリライトを実現します。

「リライト AI 診断」機能の期待効果

本機能を利用することで、コンテンツマーケティング担当者は以下の具体的な成果を期待できます。

1.リライト品質の向上:

AI が E-E-A-T の観点から記事を自動分析し、改善点を明確に可視化することで、より質の高いリライトを可能にします。

SEO と AI 検索最適化のために、具体的なページ品質改善方法がわからないという問題を解決します。

2.作業効率の改善

構成案・本文診断を自動化することで、方針決定にかかる時間と負担を大幅に削減します。

リライトする際、どの競合を参考に、どのキーワードを補完し、E-E-A-T のどこを強化すべきか、判断に多くの時間を使っていた問題を解決します。

3.業務難度の低減

マーケティング担当者の SEO や AI 検索最適化の専門知識をツールが補完し、初学者でも AI のガイドに沿って最適なリライトをスムーズに進められます。

ページの改善には、SEO の専門知識や生成 AI の専門知識が必要で、第三者に任せづらかったり、最適解に迷いながら実施していた問題を解決します。

今後の展望

生成 AI の進化に対応するため、データ分析に基づくデジタルマーケティングや AI 検索最適化 (GEO/LLMO) の知見と、Keywordmap をはじめとしたビッグデータ基盤を融合し、AI 時代のマーケティングを牽引していきます。今回の機能強化に加え、今後も AI 検索最適化と SEO 領域のナレッジを継続的にアップデートし、より高精度な分析・提案を行うコンサルティングやツールを提供します。さらに、専門人材による伴走支援を組み合わせることで、AI 時代における企業のマーケティング戦略を強化します。

ケティング成果最大化に貢献していきます。

＜ご参考＞

■ Keywordmap（キーワードマップ）について

膨大な数の検索結果、自社・競合・他あらゆる Web サイト、リスティング広告のデータをもとに、競合調査・キーワード選定・AI ライティング・効果計測など、SEO・コンテンツマーケティングを支援する機能を備えたツールです。2016 年のリリース後、業種・業界、事業規模を問わず、Web 集客を推進する幅広い企業様にご活用いただいているます。

URL : <https://keywordmap.jp/>

Keywordmap の無料トライアルはこちら : https://keywordmap.cinc-j.co.jp/keywordmap-trial-2_pr

■ セミナーについて

本リリースに記載のリライト AI 診断機能を活用したセミナーを開催予定です。ご興味ございましたら下記よりお気軽にお申し込みください。

<https://keywordmap-cinc-seminar.v2.nex-pro.com/campaign/88070/apply>

■ 関連メディア「Keywordmap ACADEMY」

デジタルマーケティングの基礎知識・最新情報が学べるメディアです。

URL : <https://keywordmap.jp/academy/>

■ ツール・サービスに関するお問い合わせ先

株式会社 CINC Keywordmap 事務局

mail : km_cs@cinc-j.co.jp

【会社概要】

「マーケティングソリューションで、日本を代表する企業へ。」をビジョンに掲げ、ビッグデータの活用を強みとした Web マーケティングのツール開発からマーケティングコンサルティングを開拓しています。独自のデータ収集技術、AI・機械学習技術と、データ解析の知見を基に、誰もが・短時間で・簡単に・高度なビッグデータ解析ができるツールの開発・提供、プロフェッショナルが戦略立案から実行支援まで一気通貫で伴走するマーケティングコンサルティングの提供を通じて、クライアントのビジネスの成長に貢献します。

会社名：株式会社 CINC（シンク）（東証グロース 証券コード：4378）

代表者：代表取締役社長 石松友典

設立：2014 年 4 月

本社：東京都港区虎ノ門 1 丁目 21-19 東急虎ノ門ビル 6 階

事業内容：

- (1) ソリューション事業
- (2) アナリティクス事業
- (3) M&A 仲介事業（株式会社 CINC Capital）

会社ホームページ : <https://www.cinc-j.co.jp>

採用情報：<https://www.cinc-j.co.jp/recruit/>

運営メディア「Marketing Native」：<https://marketingnative.jp/>

Tech Blog：<https://cincdevteam.hatenablog.com/>